

連文

R E N B U N



Vol. **106**
2019.1



平成30年度 久留米市表彰
第65回 桃青忌俳句大会
第47回 連文会員美術展
第38回 連文会員華道展
第72回 久留米茶道連合会法要大茶会

久留米連合文化会

「明けましておめでとうございます」

連文創立70周年事業

東京オリンピック、パラリンピック

ケニア・カザフスタン選手団キャンプ応援事業に向けて――

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては穏やかなお正月を迎えられたこととお喜びを申し上げます。

この度、東京オリンピックパラリンピックが開催される2020年5月、久留米シティプラザで連文70周年記念事業を開催する運びとなりました。

昨年11月に記念事業の大枠を決め、今後は今年3月までに詳細を吟味し、理事会・総会へと諮っていくこととなります。

この記念事業は、連文の文化の力を内外に示し、人々が元気になる事を願って実施されるものと思っております。

記念誌については発刊せず、会報誌、昨年11月から運用開始したホームページ等を活用することになりました。式典と祝賀会は来年5月30日(土)の総会・祝賀会に併せて実施する予定です。

また東京オリンピックに参加するケニア、カザフスタン選手団のキャンプが久留米市で実施されることになり、両国選手団のキャンプが成功するように2020年まで継続して応援していくことになりました。

その一環として連文は両国選手団との交流の一端を担う事になり、今年の夏

にはカザフスタンのオリンピック選手を招き、久留米シティプラザ和室「長盛」でのお茶席を通して、日本文化を体験していただく予定です。

また、来年5月17日(日)にはケニア、カザフスタン両国の大使及び関係者を連文創立70周年記念事業に招待、そしてオリンピック開催直前には、シティプラザで行われる連文青年部のアトラクションに両国のオリンピック選手を招く「おもてなし」の計画を市に提案しています。

記念事業、及び東京オリンピック、ケニア・カザフスタン選手団キャンプ応援事業成功のため、会員各位のご協力をお願い申し上げます。(会長・木村清吾)

記念事業のテーマを募集!

創立70周年事業のテーマについて、皆様のアイデアをお寄せください。60周年のテーマは「垣根を越えて「連」でした。

皆様の応募をお待ちしています。

- 募集締切：2019年2月末日
- 連文事務局へFAX、メールでお送りください。
(企画委員会)

TEL 0942・322・7487
FAX 0942・488・6660
メール k-renbun@view.ocn.ne.jp

青年部委員会の活動も4年を迎えました

青年部委員会も設立以来、早くも4年

が経とうとしています。皆、仕事や稽古などに多忙で会議日程もなかなか合わないのが現状ですが、それぞれの委員が青年部への理解や意識が出来つつあり、会議内では部門の垣根を越えて活発な意見交換や提案が飛び交い、楽しくも有意義な交流の場となっております。

又、同委員会事業や活動などに於いても現場レベルで積極的に協力しあい一体となりながら臨んでいます。

ここ数年は久留米連合文化会祝賀会でのコラボレーション出演や久留米市総合美術展表彰式に於いてのプレオープニング事業を設けていただき定期的に開催してもらっており、掲載写真は今年度、第67回久留米市総合美術展表彰式の開式前に久留米市美術館1F内の南側テラスにて日本舞踊部、藤間勘志龍さんによる祝舞「紅葉橋」をご披露させていただいた時の様子です。観覧者から大変ご好評をいただき、演者を含め関係者も感謝と共に充実感を感じる場となりました。

今後同委員会では更なる懇親と事業内容の拡大を視野に進めて行きたいと計画しています。手始めとしては、学校や文化施設へのアウトリーチ事業やワークショップの開催等と外部との連携や市民へのアピール活動も意識に入

れた活動も進めていく方針です。

又、2020年に迎えます久留米連合文化会70周年記念祝賀会での演目や久留米市にキャンプ地を置くケニア、カザフスタンのオリンピックチーム、関係者との交流事業にも積極的に協力する事としていきます。

最後に青年部委員会事業の内容をより充実させたいと考えておりますので、同委員会(原則50歳以下の会員)に未加入の部門の方は検討をよろしく願いいたします。(青年部委員長・宇美拓哉)



平成30年度 久留米市表彰

11月3日(文化の日)市の表彰式が行われました。連文会員で受賞された皆さんをご紹介します。

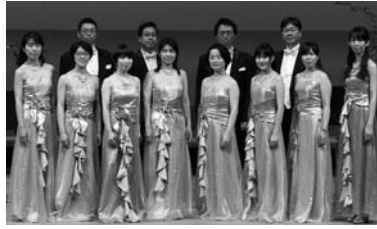
芸術奨励賞

芸術分野で今後の活躍が期待される人に贈られました。

■ Pons Show You

(洋楽部 兼行孝行)

この度は大変栄誉ある賞を頂きましたことに厚く御礼申し上げます。結成20年という節目に受賞させて頂いたことは、これまで以上に真摯に演奏活動を積み重ねるよう叱咤激励を頂いたのだと、メンバー一同、身を引き締めております。



■ 洋楽部 和田剛治



この度は久留米市芸術奨励賞の栄誉を賜り、誠に有難うございました。生まれて育った久留米の栄えある賞を頂戴し、嬉しさと共に身の引き締まる思いです。去る11月21日には、没後100年記念としてオール・ドビュッシーのリサイタルを石橋文化ホールで予定していましたので、急遽、受賞記念を兼ねて開催させて頂くことが出来ました。今後も一層の研鑽を積み、音楽文化に貢献してまいりますので、ご支援ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

久留米市功労者

文化振興、社会福祉の増進など、市の振興発展に寄与した人が表彰されました。

〈文化振興〉

■ 華道部 末永秀美(皎秀)



久留米在住の華道家に入門指導を受ける。昭和41年教授資格を取り家元より雅号を頂く。昭和44年に全日本華道院いけバナコンクール福岡県教育委員会賞受賞

久留米在住の華道家に入門指導を受ける。昭和41年教授資格を取り家元より雅号を頂く。昭和44年に全日本華道院いけバナコンクール福岡県教育委員会賞受賞

賞。平成3年大和池坊久留米支部長に就任。平成23年久留米連合文化会会員賞。平成26年久留米連合文化会功労賞受賞。現在、久留米連合文化会予算委員長、理事と兼務する。今後は会員として、微力ながら華道を通して日本伝統文化の向上に務めて参りたいと思います。

〈教育振興〉

■ 学芸文化部 藤田喜一郎



亡父が昭和24年に開設した幼稚園を受け継ぎ、諸先輩方のご指導と、教育現場で日々子ども達を育む教職員の努力によって、今日を迎えております。お世話になった業界に少しでもお役に立てばと、久留米市私立幼稚園協会の会長を務めて二十年以上が経ち、その事が認められ今回の受賞に至りました。少子化と言われて久しくなりましたが、地域としてこの国の未来を担う子ども達のために、今後も微力ながら更に精進して参ります。

連文公式ウェブサイトをオープン

11月から、連文の公式ホームページが稼働し始めました。サイトの構成は、

- ① 今後開催される行事・イベントのお知らせ
 - ② 終了した行事の報告
 - ③ 会員紹介
 - ④ 連文について
 - ⑤ 広報誌アーカイブ、連絡など
- と、五つのカテゴリーに分かれています。

このうち、③の会員紹介のページでは会員各位のプロフィールを紹介しています。現在、少しずつ情報を寄せていただいておりますが、まだ未登録の会員の方はぜひ、積極的にそれぞれのプロフィールをお寄せください。自分で自分のプロフィールを書くのは、難しいものですが、振り返りつつ書いてみると、ちょっとしたプチ自分史になります。このホームページの目的のひとつである、会員相互の情報交換の礎になるものですので、よろしくお願いたします。

また、④の連文についてのページには歴代の表彰歴や年譜の他に、エピソードとして連文設立当初からの逸話を掲載しています。今のところ、50周年記念誌から「連文への道／岸田勉」「久留米氣質と画壇／丸山豊vs内野秀美対談」「緑の追想／丸山豊」連文の過去・現在、そして未来／50周年記念誌上座談会」の4本のエピソードを再掲しています。これらは連文創設期の逸話の数々ですが、これから連文を担う若い芸術家に、ぜひ読んでいただきたいエピソードです。今後少しずつ拡充させていく予定です。

今回のホームページ運営では、フェイスブックなどSNSとも連携して、情報発信に努めていきます。サイトの更新には、会員の皆様の協力が欠かせません。ぜひ積極的に活動情報を寄せていただければ幸いです。

(広報委員会ウェブ担当／今村好典)

第38回連文会員華道展

2018年9月5日(水)～10日(月) 岩田屋久留米店新館4階

12流派が所属する年一回恒例の会員展、数週間前から構想を練り、花器・花材を選択し当日に臨みます。時には、気候の異常で、植物を扱っている以上、希望の作風から大きく影響される事もあります。しかしそこは、ベテランの方々、代役級の花材で重厚な作品が並びます。前期・後期の総入れ替えて、作品で、会場の色が変化します。

いけばなは、皆様、集中モードで時間内勝負、雑念を払い、一枝一輪をいけていきます。ただ、花の美しさばかりに、目を囚われず、花器との関係、空間の取り方など度々少し離れて、作品全体のバランス、周囲の作品も考えながら仕上げていくことも大事になります。

『いけばなは絵だという、音楽でも、彫刻でもある』勅使河原蒼風草月五十則の一部より「いけばなは、線と塊、色彩、構図、風乾があり、量感と強弱があります。それらが形づくるものは、絵画に、音楽に、彫刻にもあります。(実習の心得から)時代を超えても原点とし、時代に合う表現を学び、その発表の一つの場として毎回、緊張感もあり、わくわく感もある華道展で

す。各流派、流儀があります。その各流派の特徴を感じて頂くことのできる華道展でしょうか。

いけばなは、室町時代に明確な形として登場したといわれています。その時代から社会の変化に応じた花形を創出しつつ多くの人々に受け継がれてきた伝統文化の一つです。繋ぐ、心と、進化を信じ精進しています。

決して、敷居の高いものではなく、気軽に、美術鑑賞、音楽会と同じ感覚で楽しむことのできる芸術です。

(広報委員会・中野揚弥)



第72回久留米茶道連合会法要大茶会

2018年11月11日(日) 梅林寺

久留米茶道連合会では所属する4流の会員で、毎年梅林寺において物故会員のお施餓鬼法要と、それに伴う茶会を催しております。

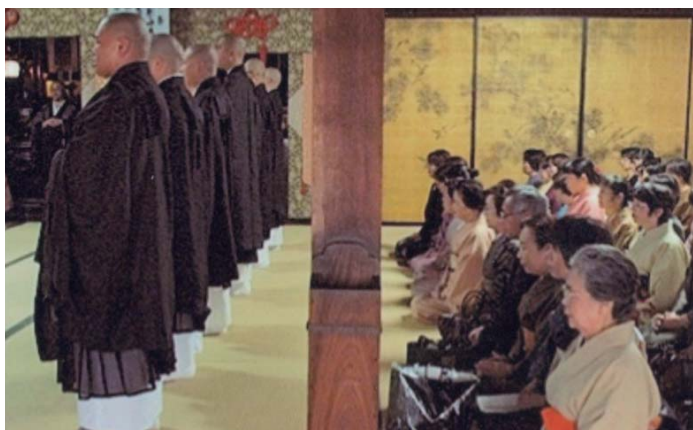
今年も早朝8時位牌堂において、開山和尚様にご献茶のご奉仕。今年も裏千家が担当でした。

ピーンと張りつめた禅寺独自の早朝の冷気と静寂。40名余の参列者も心洗われる厳粛なひとときでした。

続いて会場を御堂に移し、御老師様、雲水様、全員による物故会員の施餓鬼法要。参列者も徐々に増え、朗々と響きわたる読経に、亡き先人達へ感謝。これからの精進を誓いました。

今年も紅葉が遅れ気味でしたが、当日は晴天に恵まれ、梅林寺庭内の紅葉は、緑から黄、赤へと、グラデーションが新鮮で、綺麗でした。

今年、国の重要文化財に指定されることになった、歴史ある重厚な禅寺をお借りしての茶会。特に臨川亭、聴松軒等、小間で向う切りという、本格的な「わび」の茶室で、全員御濃茶が楽しめるということもあってか、年々市外からの参加者も増えてまいり、500名を超えるお客様でどの



お席も終日番号札を渡してお待ちいただく有様でした。

茶道界も年々老齢化が進み、若い人の参加者が少なくなりつつある現状ですが、亡き先人の御供養をおろそかにせず、茶道の魅力を多くの人に味わっていただける茶会を続けていけば、きっとまた若い人たちも増えてくるのではないかと、期待しています。

(茶道部・草場宗玲)

第5回 写真部展覧会

11月7日(水)～11日(日)、久留米美術館に於いて開催。今回はテーマ「色」のパート2としての開催であり、10年ほど続けたことがあった俳句部とのコラボ展から久々の単独での展覧会である。そこで、作品は3枚による組写真での表現とすることで規模拡大を図り、自然や人間生活およびその環境などに在る色を対象としたそれぞれの一瞬を会員独自の視点で捉えたものである。

44組132点を全紙パネルにより展示。久留米市美術館1階ギャラリーは、会場を同じくして開かれた福岡県高等学校総合文化祭写真展により相互鑑賞を交え5日間での入場者数が1,000名を超え、大盛況のうちに終了した。
(写真部・久我敏博)



第30回 南祥会書作展

10月30日(日)～11月4日(日)、一番街多目的ギャラリーに於いて開催。第30回開催南祥会書作展にお越しいただき誠にありがとうございます。今年もたくさんの方々にご覧いただき、幸いです。
お越しの
ただいまみな
さまからの、
作品への感想
や温かいお言葉
葉に大変感謝
しております。
みなさまから
のお言葉に感
化され、今後
の新たな作品
つくり邁進
してまいります
す。来年の書作展に向けて、より一層、想
いを込めてつくり上げてまいります。
(国際交流文化部・諸石祥雲)



第3回 久留米ジュニア文芸大会

11月4日(日)、久留米市役所くるみホールで開催しました。
今回3回目となる久留米ジュニア文芸大会の表彰式が行われました。今回は昨年より3割強の1276名、1667作

品の応募があり、選考の結果大賞が決定しました。
■大賞「俳句」高等学校の部
草笛のあいさつ草笛で返す

明善高等学校2年 塚本由
(連文副会長・石山浩一郎)

第65回 桃青忌俳句大会

11月18日(日)、高良山中腹の桃青霊神社吟行の後、御井校句コミュニティセンターにて、句会を開催。小春日の和やかな句会でした。
選者3名の特選句(◎)佳作句は次の通りです。

◎米寿なほ学ぶこころに時雨の忌
矢野愛子
老いてなほ旅を一途に翁の忌
矢野愛子
力とす俳句の縁桃青忌
大力妙子
◎俳聖の忌日といへばこの紅葉
野口桂子
俳縁に感謝のひと日芭蕉の忌
大日方明美
芭蕉忌を年輪のごと重ね来し
野口桂子



◎真白なる幣の揺れる翁の忌
吉田いずみ
木洩れ日に祠開くや桃青忌
大力妙子
桃青忌祠は鳥の楽園に
高田孝典
(俳句部・大坪久美枝)

まちなか美術館KURUME

10月10日(土)～12月2日(日)、久留米市内の寺町と通町をメイン会場に開催された「第8回通町まちあそびアート」のたねまき まちなか美術館KURUMEに津留元(彫刻部)、中園唯(工芸部)、吉本暢子(デザイン部)、おかの素子(総合文化部)が参加しました。

まちを「美術館」にみたくて寺、店舗や空きビルに作品展示、アートの魅力で施設や展示場所に興味をもってもらい、訪



れる人々と中心市街地のにぎわいを創出することを目的とするアートのイベントです。
(デザイン部・吉本暢子)

日本舞踊勉強会

スぺシャル

オリinpピックス日本・福岡支援

9月30日(日)、久留米シティプラザ久留米座に於いて、連文日本舞踊部は2年ぶりとなる素踊りの古典舞踊勉強会を開催いたしました。今回もスぺシャルオリnpピックス日本・福岡を支援させていた

できました。

この度は久留米シティプラザ・久留米座での初めての勉強会です。支援贈呈式に加え、フィナーレでは久留米ゆかりの「つじ音頭」も披露させていただきました。地域社会との関わりも深めつつ、日本舞踊を守り、育てていくこと。日本舞踊を身近に感じて欲しいという願いを込めて、日々精進して参りたいと存じます。

(日本舞踊部・藤間勘志龍)



日本の伝統文化「茶道」体験

(裏千家淡交会久留米支部)

10月1日(日)、坂本繁二郎生家に於いて開催しました。

午後2時、子ども達の声かしてまいりました。京町小学校6年生55名、校長先生、担任の4名の先生到着です。

これより私達の指導が始まります。

玄関の活から始まり色々な話を聞き、和室に入り、床前に座り、お軸拝見、「和敬清寂」の一字一文字の意味を学び、そして花、花入れの説明。

お茶の模範点前を拜見して、実技体験です。一つ一つの動作の意味に真剣に耳をかたむけ質問したりしながら、なれない手つきでお茶を点てお運びしたり、又客の作法を指導受けながらお菓子、お茶をいただき、あつと言う間に終わりの時間、最後に二、三質問すると多くの生徒の手が上がり、立派な答えが返ってきてました。

引率の先生から生徒達にとつてとても良い体験でしたと喜んでいただきました。



(茶道部・伊東宗満)

スタジオDDショータイム

10月14日(日)、石橋文化センター大ホール於いて「DANCE SHOW CASE」おかげさまで晴天に恵まれ、発表会は無事終了しました。沢山のお客様に来ていただき、感謝いたします。

1年前から文化ホールを予約、生徒だけの発表会でもあり、気軽にやるはずでしたが、私の思いつきで映画「グレイティスト・シヨーマン」の曲でシヨーマンをやることになりました。

今回のテーマは「年齢・性別・キャリア・皆違っていい!!」素敵なシヨーマンになりました。

(洋舞部・城戸玲子)



ムジカ・ソナーレ・アンサンブル第24回演奏会 第24回演奏会に於いては、たくさんのお客様にご来場いただき、大変感謝いたしております。

ムジカ・ソナーレ・アンサンブルは創設から38年目を迎えました。この間、新しいメンバーも加わり日々情熱をぶつけあいながら練習を続けております。演奏会の開催はとて大変ですが、毎回新たな気持ちで挑戦しております。

「多くの人たちに親しまれながら、いつまでも存続する合奏団でありたい」それが私たちの夢です。

メンバー募集中!
(洋楽部・国武紀子)



くるめ市民劇団「ほとめき倶楽部」第9回本公演 「赤ずきんちゃんの森の狼たちのクリスマス」

9月14日(日)・15日(月)、えーるピア久留米にて開催。別役実作の今回の作品は、エキセントリックで、荒唐無稽でナンセンスな笑いでいっぱいなお話。全編が歌や音楽で満たされたミュージカルのような公演となりました。

次回も意欲的な作品の上演を目指していきたいと思っております。
(映画演劇部・今村好典)



平成30年 9月～12月

第47回水の祭典久留米まつり(総おどり参加)	8/4(土)・明治通り歩行者天国
水天宮献茶(表千家・白流九州支部(野忠))	8/6(月)・水天宮
久留米番傘川柳会創立60周年記念大会	9/2(日)・ホテルニュープラザ久留米
諸石祥雲書作展	9/3(月)～28(金)・筑邦銀行本店ロビー
第38回連文会員華道展	9/5(水)～9/10(月)・岩田屋久留米店新館4階
久留米吟詠道連盟第59回吟剣詩舞道大会	9/9(日)・石橋文化センター共同ホール
くろめ市民劇団「ほとめき倶楽部」第9回公演	9/14(金)～15(土)・えーるピア久留米
書聖中林梧竹の書について	9/15(土)・サンライフ久留米
「シール」エクラタン福岡第18回自主公演(ライブ)18	9/17(祝)・日本福音ルーテル久留米教会
九州北部豪雨災害復興支援コンサート(久留米児童合唱団)	9/17(祝)・アクロス福岡シンフォニーホール
第1回創元会福岡・佐賀支部合同展及び	9/19(水)～23(日)・久留米市美術館1階
第38回創元会西日本美術展	9/22(土)・日吉神社
日吉神社観月茶会(裏千家淡交会久留米支部)	9/27(火)～10/2(日)・福岡市美術館
70周年記念創元展巡回展福岡展	9/29(土)・篠山神社
篠山神社大祭献茶(江戸千家久留米不白会)	9/30(日)・久留米シティプラザ久留米座
久留米連合文化会・日本舞踊勉強会	9/30(日)・南部浄化センター(台風の為中止)
第22回下水道フェア呈茶(大日本茶道学会)	10/1(日)・坂本繁二郎生家
日本伝統文化「茶会」体験	10/3(水)～21(日)・久留米市美術館1階
第67回久留米市総合美術展	10/7(日)・石橋文化センター共同ホール
第47回連文会員美術展	10/10(水)・高良大社
第54回久留米三曲協会定期演奏会	10/14(日)・石橋文化ホール
高良大社献茶(表千家・白流九州支部(野忠))	10/17(水)～21(日)・えーるピア久留米市民ギャラリー
Dance Show Case2018(スタジオDD・ショータム)	10/21(日)・石橋文化センター共同ホール
第16回木村フォトセミナー写真展	10/30(火)～11/4(日)・久留米市一番街多目的ギャラリー
ムジカ・ソナレ・アンサンブル第24回演奏会	11/4(日)・市役所くるみホール
第30回南祥会書作展	11/7(水)～11(日)・久留米市美術館
ジュニア文芸大会(表彰式)	11/11(日)・日吉神
連文写真部会員展	11/11(日)・日吉神
日吉神社献茶(裏千家・白流九州支部(野忠))	11/11(日)・梅林寺
第72回久留米茶道連合会法要大茶会	11/13(火)～25(日)・街角ギャラリーMIMOZA
井口益次「筑後耳納北鹿」山川草木いのち流れて」	11/18(日)・御井町コミュニティセンター
第65回桃青忌俳句大会	11/20(火)～25(日)・久留米市美術館1階
第69回西部示現会	11/25(日)・久留米医師会館ホール
トリオフォレストCD発売記念コンサート	12/2(日)・石橋文化ホール
第25回賢順記念全国箏曲祭	12/2(日)・久留米シティプラザ久留米座
第9回JDカンパニーダンス発表会	12/2(日)・久留米シティプラザ和室他
裏千家淡交会久留米支部第65回歳末助け合い茶会	12/22(土)・久留米シティプラザ久留米座
第17回ジュニア青木展作品募集	12/22(土)・久留米シティプラザ久留米座

平成31年 1月～7月

久留米喜秀会演能公演	1/19(土)・久留米シティプラザ久留米座
第46回久留米謡曲連盟謡曲大会	1/27(日)・久留米シティプラザ久留米座
創部第65周年記念連文デザイン部展	1/30(水)～2/3(日)・久留米市美術館
PonShowYou久留米公演2019(久留米市芸術奨励賞受賞謝恩公演)	2/3(日)・石橋文化ホール
第17回ジュニア青木展表彰式	2/10(日)・久留米市役所2階くるみホール
第5回九州国展	3/6(水)～10(日)・久留米市美術館
青木繁旧居華道展(富月流万年書会中野松芳社中)	3/23(土)～24(日)・青木繁旧居
第35回利休忌茶会	3/17(日)・少林禅寺
第66回けしけし祭	3/24(日)・順光寺・かぶと山
第38回心象会展(大石紫光とそのグループ・水墨画)	3/26(火)～31(日)・久留米市一番街多目的ギャラリー
華道家元池坊久留米支部花展	3/30(土)～31(日)・久留米シティプラザ展示室
第8回茶を楽しむ会(江戸千家久留米不白会)	3/31(日)・坂本繁二郎生家
久留米歌壇第35集発行	4/1(日)・発行
篠山神社大祭献茶(江戸千家久留米不白会)	4/3(水)・篠山神社
玉垂宮献茶(表千家・白流九州支部(野忠))	4/14(日)・玉垂宮
第65回連文茶道部大茶会	4/21(日)・久留米シティプラザ
高良大社昭和祭献茶(江戸千家久留米不白会)	4/29(祝)・高良大社
久留米文学第66号発行	5/1(火)・発行
水天宮献茶(表千家・白流九州支部(野忠))	5/3(祝)・水天宮
久留米児童合唱団第47回定期演奏会	5/4(祝)・石橋文化ホール
総合文化部門第2回展覧会(生活も芸術である)	5/7(火)～12(日)・えーるピア久留米展示室
第32回大日本茶道学会福岡地区研修会	5/12(日)・大濠公園日本庭園
第46回連文書道部書作家展	5/15(水)～19(日)・久留米市美術館1階
平成31年度連文定期総会・祝賀会	5/25(土)・ホテルマリタール創世
第55回久留米短歌大会	5/26(日)・石橋文化会館小ホール
水道週間ふれあいフェア呈茶席(日本礼道小笠原流)	6/2(日)・百年公園
青木繁生誕茶会(江戸千家久留米不白会)	6/2(日)・青木繁旧居
学校茶道合同茶会(裏千家淡交会久留米支部)	6/9(日)・くるめりあ六ツ門
総合文化部門第3回文化講演(墨のはなし)	6/9(日)・えーるピア久留米201・211研修室
第53回仲繩忌俳句大会	6/27(水)・遍照院・えーるピア久留米
仲繩忌供茶(裏千家淡交会久留米支部)	6/27(水)・遍照院
第6回青木繁記念大賞「ピンナレ」	6/29(土)～7/28(日)・久留米市美術館
第21回短歌部評会	7/13(土)・えーるピア久留米

訃報(平成30年8月～12月) 謹んでご冥福をお祈り致します。

本村 浩章さん (洋画部) 平成30年10月4日
 納戸 健次さん (デザイン部) 平成30年10月16日
 久保田 精志郎さん (写真部) 平成30年11月7日